

ご入会のお願い

会費・ノルマなし

どうか、後援会にご入会ください。

小野孝太郎の活動に関心を持ち、応援してくださる皆様へ、私からのお願いです。笠間に移住して3年弱。地盤も看板もない私にとって、皆様に後援会へご入会いただくことは何よりの励みとなり、笠間のため、皆様のために活動が続けていく大きな力になります。

小野孝太郎後援会は、私の政治活動を支えていただくとともに、地域の皆様のお声を伺い、より良い笠間を共につくっていくための会です。ご入会いただいた方には、今後の集会やお話会のご案内、活動報告、後援会からのお知らせなどをお届けいたします。一人ひとりのお声を大切にしながら、次世代が誇れる笠間を皆様と共に創ってまいります。何卒よろしくお願いいたします。

※ ご入会にあたり、会費等のご負担はありません。ノルマ也没有ありません。

※ 個人情報は、小野孝太郎の政治活動および後援会運営の目的にのみ使用いたします。

スマホでかんたん

QRコードから約1分でご入会

右のQRコードを読み取るだけ。
または下記の入会申込書にご記入ください。



入会フォーム

入会申込書

下記にご記入のうえ、お渡してください

お名前（ふりがな）	
ご住所	
電話番号	
E-mailアドレス	

小野孝太郎 プロフィール

KOTARO ONO / PROFILE

1969年生まれ。慶應義塾大学大学院理工学研究科修了。ITエンジニアとしてアメリカ・シリコンバレーで約20年間勤務。海外から日本を見つめる中で「国の根幹は教育にある」と考えるようになり、2013年にサンフランシスコ日本語補習校保護者会会長、翌年には同校講師を務める。2015年にオラクルを退職し、帰国。福岡県の公立小学校で2年間教壇に立つ。その後、企業のリーダーを対象とした研修・コーチング事業を立ち上げ、2023年に法人化。幕末に咸臨丸の航海長を務めた高祖父・小野友五郎の故郷である笠間市に移住。現在、地域の皆様のお声を直接伺いながら活動が続けている。



小野 孝太郎

E-mail kotaro.ono@gmail.com

TEL 080-2724-5179



公式LINE



Instagram

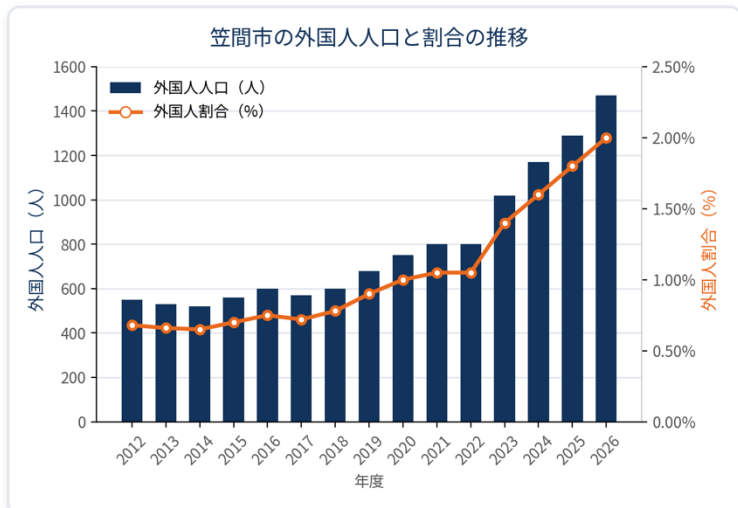
重点政策①

① 教育と就労支援

POINT

外国人材の受け入れ拡大の前に、日本人への教育と就労支援を

笠間市でも、さまざまな職場で人手不足が深刻になっています。すでに笠間で暮らし、働いている外国人の皆様とはお互いを尊重し、良い関係を築いていくことが大切です。一方で、人手不足への対応を外国人材の受け入ればかりに頼り続けることが、本当に笠間市民のためになるのか。私は、慎重に考える必要があると考えています。



私がまず大切にしたいのは、**笠間に今暮らしている日本人一人ひとりを大切に育むこと**です。数字が示す市内の現実、まず目を向ける必要があります。

令和2年国勢調査
完全失業者

約1,200人

2024年調査推計
社会的ひきこもり

約4,200人



出典：国立大学法人筑波大学／茨城県立こころの医療センター／東洋学園大学／国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の共同研究プレスリリース

笠間市の外国人人口はコロナ禍以降で大きく増加し、直近は約1,500人。わずか5年で約2倍になりました。**このペースで増え続けて、本当に良いのでしょうか？**

私が進めたいこと

MY COMMITMENT

- 市民一人ひとりに寄り添った**就労相談と伴走支援**。それが高度にできる人材の育成。
- 企業が地域と連携した**職業訓練・学び直し**の充実。
- 短時間勤務や段階的な就労など、**多様な働き方**の創出。
- ひきこもり状態にある方やご家族**への訪問・相談支援と人材育成。
- 真面目に働く人が安心して暮らせる**賃金と地域経済**の実現。
- 今を生きる日本人を育み、**より高い付加価値**を生み出せる環境づくり。

教育と人への投資によって、誰もがもう一度挑戦できる笠間をつくる。
それが、私の目指すまちづくりの方向性の一つです。



仲間とともに、街頭へ



地域の皆様との語り



自転車で笠間のまちを